



# 関高進路さくら便り



## さくら塾開催

### 「現役看護師による進学講演会 & 座談会」

10月11日(月)に、岐阜大学医学部附属病院に勤務されている、佐藤知史氏(関高校・岐阜大学卒)と、白道侑奈氏(沖縄県・福井県立大学卒)をお招きして、看護師を目指す生徒20名が、講演会および座談会に参加しました。

お二人は、大学を卒業後、岐阜大学病院の高度救命救急センターに配属されました。佐藤さんは今年の1月から小児科に異動になりました。岐阜大学病院は、重症患者を受け入れている病院で、ドクターヘリやドクターカーを配備している総合病院です。夜勤は16時間、患者の急変、コロナ対応、新人や実習生の指導などなど・・・日々時間に追われる激務の中、常に進化する医療に対応するため、研修にも忙しい日々を送られています。そんな中、看護師として生き生きと働いている原動力は「人のために役に立ちたい!」という熱い思いです。



#### Q 看護師を目指した理由は?

佐藤さん 「人を助ける仕事」をしたいと思ったからです。

白道さん 医師を目指して3浪しました。養護教諭になることも考えましたが、実際に看護実習に行き、大変だけれども、やりがいのある楽しい仕事だと思い、看護師の道を選びました。



#### Q 大学受験のアドバイスと大学での勉強は? 岐阜大学病院での仕事は?

佐藤さん 高校時代は看護師になること以外考えてなかった。受験に必要なことは徹底的な自己分析と徹底的な勉強計画です。大学の看護学科は高校と変わりません。朝から晩までみっちり勉強です。岐阜大学病院を選んだのは、フライトナースになりたかったからです。現在は呼吸療法認定士の資格を生かし、小児科に勤務しています。

白道さん 浪人時代は、60分のセンター試験問題を30分で解く練習を繰り返しました。大学時代は医学的知識を勉強するので楽しかったです。就職は高度救命救急センターへの配属を希望しました。いろいろな疾患、いろいろな年齢層、いろいろな専門知識を学べるからです。看護師の仕事は大変ですが、「毎日が本番」です。患者さんが死んでしまうかもしれないという緊迫したプレッシャーの中、日々格闘しています。

#### Q チーム医療での看護師の役割は? 看護師に必要な資質とは?

佐藤さん チーム医療とは患者さんを中心に据え、医師、看護師、薬剤師、栄養士、理学療法士など多種にわたる専門家が、平等の立場に立って協力し合うことです。その中でも、看護師の役割は重要です。なぜなら、最初から最後まで、入院から退院まで常に患者さんに関わるのは看護師ですから。看護師に必要なスキルは、専門的知識と、一番大事なこととして、コミュニケーション能力です。



白道さん 患者さんは不慮の事故や病気で、入院前と退院後では身体も、生活も、心の状態もものすごいギャップがあります。家に帰ったときの生活のために、あらゆることを予測して、いかに患者さん本人や家族に伝えるか、患者さんのこれからの未来をより良くするために、チーム医療があります。



### Q 大変なことは何ですか？

佐藤さん 命に係わる現場で、多くのスタッフと協力しなければならぬので、いかに情報を正確に伝え、共有するかが重要です。何よりもコミュニケーション能力が問われる仕事です。患者さんのお世話をしている「触らないで！」とか「もう来ないで！」など言われた経験も何度かあります。もちろんショックですし、しょげることもあります。それだけ患者さんが大変な思いをしているんだ、気持ちをぶつけるところがないほど苦しい思いをしているんだ、と思います。それをサポートしていくことが、僕たちの役割です。

### 参加生徒の感想

- ・ 私は保健師を目指していますが、実際働いている看護師の方のお話を聞きたく、受講しました。実際聞いてみて、すごくやりがいのある職業なんだと 2 人の講師の話から感じられました。更に、コミュニケーション能力が重要だと聞いて、講師の方の話し方が分かりやすく、人前で話すことに慣れておくのも大切だと思いました。看護だけでなく、「社会人として」の話も聞けてとても良かったです。
- ・ 看護師の方から直接お話を聞ける機会がなかなかないので、とても勉強になりました。良いことだけでなく、辛いことや現実的なことも包み隠さず教えてくださいましたので、参加して本当によかったです。自分達が知らない職業はたくさんあるから色々なことを調べて知った方がいいというお話を聞いて、将来の仕事、自分の未来についてもっと深く調べて考えようと思いました。
- ・ 看護は広い視野で見ると本当にたくさんの人と関わりがあったり、いろいろな分野があることを改めて知ることができました。看護師の方の話をきいて、看護は大変だけどやっぱり素敵な仕事だなあと思いました。自分の将来について改めて考えるいい機会になりました。
- ・ 「チーム医療」において看護師は中心となる存在だということを知り、最初から最後まで患者に常に寄り添える、医師と患者との橋渡しになれる、患者の家族も安心させる、そんな看護師になりたいとより強く思いました。
- ・ 1 番心に残ったのは、チーム医療のお話です。患者さん一人一人に合った治療を看護師が中心となり進めていく。という所から、学校生活の意見交流などの場でも積極的に意見を出せるようにしていきたいと思いました。今日学んだことを今後の生活に活かして行きたいです。
- ・ 講演と座談会に参加して、受験、大学生活など看護師になるまでの過程や、看護師にとって必要なことや、やっておいた方が良いことを知ることができ、とても充実した 80 分でした。私も大学でボランティアに参加したり、保健師の資格だけでなく医療関係の様々な資格を取りたいと思いました。この機会を通して明確に進路を決めることができそうです。

### 大学選び 何を基準に決めますか？

たくさんの大学に、さまざまな学部・学科があって、自分の行きたい大学や学部・学科をどうやって探せばいいのだろう、と迷っている人はいない？ 将来やりたいことがみつからなくて、何となく偏差値で志望校を選んでしまっている、という人もいるのでは？



- × 先生や保護者の意見だけで決める
- × 友達が受験するから自分も一緒に受ける
- × 偏差値だけで行けそうなところを探す
- × 世間の評判やイメージだけで判断する

自分の将来を見すえて、職業観を持った大学選びが大事だね。



◎ **自己分析する。長所や短所を見極めよう。** いろんな人と話したり、セミナーに参加したり、客観的な意見を聞いて、自分の得意分野や興味関心に気づくことも多いはず。

◎ **やりたいことが学べる学部、学科を探す。** 大学に通うのは自分だから学部・学科を決めるのも自分！ 気になる大学のパンフレットを取り寄せてじっくり読み比べよう。進路指導室にもたくさんあるよ。